

「教育と医学の会」 シンポジウム

▶日時

11月12日(土)13:00~16:00

▶会場

九州大学医学部 保健学科本館5
番講義室(福岡県福岡市東区馬出
3-1-1)

▶テーマ

子どものこころの安全基地を育て
る—アタッチメントをめぐって

▶対象

教育関係者、福祉関係者、医療関
係者、学生、保護者など、教育や
子どもの問題に関心がある方

▶プログラム

- 「アタッチメント理論と発達精
神病理学」山下洋(九州大学病
院子どものこころの診療部特任
講師, 児童精神科医)
- 「社会的養護におけるアタッチ
メントの問題」松崎佳子(九州
大学大学院人間環境学研究院教
授, 臨床心理士)
- 「育み・育まれながら生きる:
『アタッチメント』の活かし方」
當眞千賀子(九州大学大学院人
間環境学研究院教授, 臨床発達
心理士)

▶申し込み方法

事前に下記のウェブサイトからお申
し込みください(当日参加も可能)。
[https://www.keio-up.co.jp/
kup/kyouiku/](https://www.keio-up.co.jp/kup/kyouiku/)

▶問い合わせ先

慶應義塾大学出版会 「教育と医
学」編集部
〒108-8346 東京都港区三田
2-19-30
☎ 03-3451-5665
FAX 03-3454-7024

✉ [kyouikutoigaku@keio-up.co.
jp](mailto:kyouikutoigaku@keio-up.co.jp)

アジア・ジェンダー文化学 研究センター主催 国際シンポジウム

▶日時

12月10日(土)13:30~17:00

▶会場

奈良女子大学F棟5階(奈良県奈
良市北魚屋西町)

▶テーマ

ジェンダーとリプロダクティブ・ヘ
ルス—グローバルとローカルの間で

▶対象

どなたでも

▶プログラム

- 「女性がもたらすマタニティ・
ケアの変革」Beverley Beech
(Hon Chair, Association for
Improvements in the
Maternity Services)
- 「超低出生率の東アジアにおけ
るフェミニスト・バイオリ
ティクス」Chia-Ling Wu
(National Taiwan University)
ほか

▶定員

70名

▶参加費

無料

▶申し込み方法

下記のメールアドレスにお申し込み
ください。

▶問い合わせ先

奈良女子大学アジア・ジェンダー
文化学研究センター
〒630-8506 奈良県奈良市北魚
屋東町
☎ 0742-20-3611
FAX 0742-20-3612

✉ a-gender.c@cc.nara-wu.ac.jp

池川明講演会 —胎内記憶と経皮毒について

▶日時

12月11日(日)13:00~14:30
(開場 12:30)

▶会場

愛鉄連厚生年金基金貸会議室(愛
知県名古屋市中村区黄金通 1-18)

▶参加費

3000円

▶申し込み方法

氏名, 住所, 電話番号, ご希望枚
数を明記のうえ, 下記メールアド
レスまでお申し込みください。

▶問い合わせ先

レディースケア アントラクト 真
弓愛
✉ entra55@m5.cty-net.ne.jp

産前産後ケア研究会 〈食のワークショップ〉 「産前・産後に役立つマタニティ薬膳!」 調理実習付き

▶日時

- 第8回: 12月18日(日)
- 第9回: 2017年2月19日(日)
- 第10回: 2017年4月16日(日)
各回 12:00~16:00頃まで

▶会場

未定(東京都新宿区高田馬場また
は早稲田を予定)

▶テーマ

- 第8回: 母乳による空咳・風
邪予防の薬膳
- 第9回: 産後トラブル予防の
薬膳
- 第10回: マタニティブルーズ
予防と養生

▶対象

情報お待ちしています

告知したいイベント、セミナーなど、開催日の約2か月前までに、FAX、郵便、e-mail などでお送りください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室 FAX 03-5804-0485 ✉ josan@igaku-shoin.co.jp

会員・非会員問わず、興味のある方ならどなたでも参加できます。

▶内容

少人数で行なうグループワーク形式の「食」をテーマにしたワークショップです。旬の食材を使い、産前産後のための美味しく役立つレシピを紹介します。妊娠中や授乳期で薬を飲みにくいママにオススメの食養生です。

▶講師

小野田レイ (国際中医師, マタニティアドバイザー, 調理師, 国際中医薬膳師)

▶参加費

3500 円 (資料代, 材料費込み, 食事付き)

▶募集人数

各回 10 名

▶申し込み方法

参加希望の方は下記へメールをお送りください。メールタイトルを「参加希望日・食のワークショップ参加申込」とし、本文に①名前, ②連絡先(携帯), ③職業, ④産前産後ケア推進協会の会員か非会員かを明記してください。参加費は事前振込です。

▶問い合わせ先

apcp 産前産後ケア推進協会

☎ 03-6905-6132

FAX 03-6905-6142

✉ info@a-apcp.org

「運動器疾患及びウロギネコロジー疾患に対する骨盤底筋群の評価と治療」セミナー

▶日程

2017 年 1 月 10 日 (火) ~ 12 日 (木)

▶会場

東京衛生学園専門学校 (東京都大

田区大森北 4-1-1)

▶対象

医師, 助産師, 看護師, 理学療法士, 作業療法士 (理学療法士以外の方がお申し込みの場合は, 一緒に活動している理学療法士の氏名をお申し込み理由とともに挙げてください)

▶内容

米国の骨盤底機能の第一人者 Kathe Wallace 氏 (理学療法士) によるセミナーです。

▶参加費

8 万 6000 円

▶募集人数

40 名

▶申し込み方法

下記 URL よりお申し込みください。

▶問い合わせ先

フィジオセンター

HP <http://www.irc-seminar.jp>

第 41 回「JALC 母乳育児支援学習会 in 東京」

▶日時

2017 年 1 月 22 日 (日)

9:45~16:00 (開場 9:00)

▶会場

シェーンバッハ・サボー (東京都千代田区平河町 2-7-5)

▶対象

母乳育児を援助する専門家 (助産師, 看護師, 保健師, 医師, 歯科医師, 栄養士など) をはじめ, 学生, 母乳育児支援団体認定リーダーなど母乳育児支援に興味のあるかたであれば, どなたでもご参加いただけます。

▶プログラム

- 「早期母子接触」加藤育子 (小児科医師, IBCLC)

- 「赤ちゃんにやさしい病院運動の拡大—NICU や地域に広げよう」中村和恵 (新生児科医師, IBCLC)

- 「『なかなか食べてくれない』にどう対処する? 子どもの視点から食事を見直してみよう」大山牧子 (新生児科医師, IBCLC)

- 「低出生体重児と母乳育児」齋藤誠 (新生児科医師, IBCLC)

▶IBLCE 継続教育単位および各学会研修単位

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE) 継続教育単位申請予定

▶参加費

事前参加費 (会員) 1 万 1880 円

事前参加費 (非会員) 2 万 520 円

当日参加費 (会員) 1 万 3000 円

当日参加費 (非会員) 2 万 1000 円

学生 (会員・非会員) 3000 円

▶申し込み方法

JALC の下記公式サイトからお申し込みください。

▶問い合わせ先

NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会

HP <http://jal-net.jp>